

横浜市青葉区

牛込の獅子舞



二〇二五年
あめくふるさと

かながわ 民俗芸能祭

令和7年
12/7日

午後1時30分開演

はまぎんホール
ヴィアマーレ

入場料・無料

(要事前申込み・裏面参照)

鎌倉市

鎌倉木遣唄



中井町

五所宮囃子



2025 きらめくふるさと かながわ民俗芸能祭

神奈川県には、山村、農村、そして市街地にも、さまざまな民俗芸能が伝承されてきました。
いま移りゆく時代の中で、地域に暮らす人々に代々受け継がれてきた
音楽や踊りや芝居などが再び注目されています。
そんな豊かな神奈川県の文化遺産の中から、三つの芸能をご紹介します。



鎌倉木遣唄

鎌倉市／鎌倉鳶職組合木遣保存会

鎌倉鳶職組合の歴史は古く、文政年間(1818-1830)にまで遡るといわれています。木遣唄は鳶職の仕事唄として、また祝儀唄として発展し、現在では1月4日の鎌倉鶴岡八幡宮での手斧始式や、1月6日の消防出初式でも披露します。
[鎌倉市指定無形文化財]



牛込の獅子舞

横浜市青葉区／牛込獅子保存会

あざみ野の神明社と新石川の鷲神社で奉納される三頭獅子舞です。祭礼当日は獅子宿で支度し、獅子は、蠅追い、ササラ子、大万灯持、小万灯持、ホラ貝、笛、歌上げを従えて、道行の曲に合わせて神社まで練り歩き、神社で舞います。
[神奈川県指定無形民俗文化財]



五所宮囃子

中井町／五所宮囃子

(宮本地区保存会、藤沢地区保存会、
田本地区保存会、半形地区保存会)

4月29日の五所八幡宮例大祭では、江戸時代後期の作と伝えられる四地区の山車が神社の石段下に揃い、演奏後は、町内を渡御します。
[中井町指定重要文化財]

FOLKLORIC PERFORMING ARTS FESTIVAL IN KANAGAWA

開催要項

期 日	令和7(2025)年12月7日(日)
会 場	はまぎんホール ヴィアマーレ (横浜銀行本店ビル1階)
時 間	午後1時30分開演 (午後1時開場／午後3時45分終演予定)
入 場 料	無料 (事前申込みが必要)
募集人数	400名 ※未就学児の入場はご遠慮ください。※お申込み多数の場合には抽選となります。

*会場での撮影・録音はかたくおことわりいたします。

往復はがき1枚に、郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加人数(1名または2名)・返信用宛先を明記のうえ、下記までお申し込みください。
※ご応募は1名様1枚に限りです。

申込はがきの宛先 〒220-8611 横浜市西区みなとみらい 3-1-1
はまぎん財団「かながわ民俗芸能祭」係

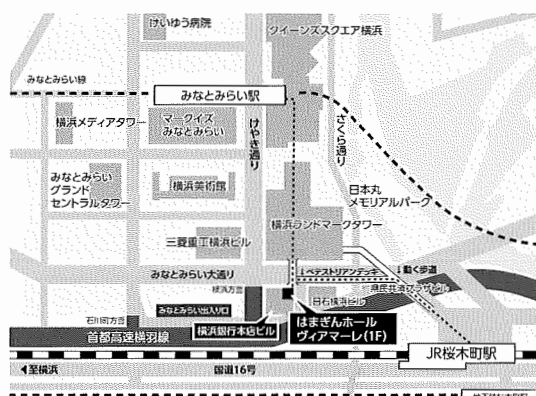
申込期限 令和7(2025)年11月5日(水) 当日消印有効

※入場券(往復はがき返信)の発送は11月中旬を予定しています。
はがきに記載された個人情報は、本催事のみに使用し、厳正に取扱います。

申込方法

アクセス

- JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車 動く歩道利用 徒歩5分
 - みなとみらい線「みなとみらい駅」下車 徒歩7分
- ※会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。



TEL: 045-225-2173 (はまぎんホール ヴィアマーレ)
URL: <https://www.yokohama-viamare.or.jp>